

令和6年度英語科 3 学年 年間指導計画・評価規準

月	単元名	指導内容	評価規準
4	Program 1 Bentos Are Interesting!	文法：ask [tell / want] ～(人) to... / It is ～ (for+人) to... / 主語 + be動詞 + 形容詞 + that ～. ねらい：日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができるようになる。	【知識・技能】 ・ask [tell / want] ～ (人) to...などの意味や働きを理解している。 ・ask [tell / want] ～ (人) to..., It is ～ (for+人) to..., 主語 + be動詞 + 形容詞 + that ～の意味や働きの理解をもとに聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・弁当文化に関する文章を読んで、概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて、概要を話している。 ・相手にわかってもらえるように、頼みたいことや大事なものについて伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・文章の概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて、相手に概要を伝えようとしている。 ・相手に、頼みたいことや大事なものについて伝え合おうとしている。
	Word Web 1 家の中と外	ねらい：部屋の中ですることなどについて聞き取ったり、伝え合ったりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・家具や設備、衣服などの言い方を理解している。 ・家具や衣服などを理解し、部屋ですることを聞き取ったり、伝え合ったりする技能を身に付けている。
5	Steps 1 ディベートをしよう	ねらい：相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・ディベートの流れや意見の主張の仕方を理解している。 ・ディベートの流れや意見の主張の仕方を理解し、テーマに関する文章を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相手にわかってもらえるように、自分の考えや事実などを伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・相手にわかってもらえるように、自分の考えや事実などを伝え合おうとしている。
	Program 2 Good Night. Sleep Tight.	文法：主語 + 動詞 + (人) + 疑問詞節 / 主語 + 動詞 + 人など + that ～. ねらい：標識の説明や身近な人がよく言うことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・(主語 + 動詞 + 疑問詞節)、主語 + 動詞 + 人など + that ～.などの意味や働きを理解している。 ・主語 + 動詞 + 疑問詞節、主語 + 動詞 + 人など + that ～.の意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・睡眠が生活に与える影響についてを人に伝えるために、概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて、概要を話している。 ・留守の友だちに用件を伝えるために、伝言を頼んでいる。 【主体的に取り組む姿勢】 ・睡眠が生活に与える影響についてを人に伝えるために、概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて、概要を話そうとしている。 ・留守の友だちに用件を伝えるために、伝言を頼もうとしている。
	Power Up 1 道案内	ねらい：電車の乗りかえ案内の場面において、目的地に行くため、使う路線やかかる時間などを伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・電車を乗りかえときの道案内の表現を理解している。 ・道案内の表現の理解をもとに、会話の内容について、聞き取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・道案内の場面で、簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などを伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・道案内の場面で、簡単な語句や文などを用いて、使う路線やかかる時間などを伝え合おうとしている。
6	Program 3 A Hot Sport Today	文法：主語 + 動詞 + 目的語 + 補語 (名詞 / 形容詞) / 主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形 ねらい：相手にわかってもらえるように、性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・(主語 + 動詞 + 目的語 + 名詞 / 形容詞 / 動詞の原形) などの意味や働きを理解している。 ・主語 + 動詞 + 目的語 + 名詞 (形容詞、動詞の原形) などの意味や働きの理解をもとに、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・バスケットボールについて、文章の概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用いて、概要を話している。 ・性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・バスケットボールについて、文章の概要や要点を捉え、簡単な語句や文を用い、概要を話そうとしている。 ・性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合おうとしている。
	Steps 2 メモの取り方	ねらい：ほかの人に伝えるために、時期や場所などの重要な情報について、先生の話の要点を聞き取り、書くことができるようになる。	【知識・技能】 ・「5W1H」を意識したメモの取り方の理解をもとに、聞き取り、書く技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相手に伝えるために、時期や場所などの重要な情報について、話の要点を聞き取り、書いている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・相手に伝えるために、時期や場所などの重要な情報について、話の要点を聞き取り、書こうとしている。
	Our Project7 記者会見を開こう	ねらい：自分がよいと思った会見者や記者役をほかの人に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	【知識・技能】 ・It is ～ (for+人) to...や(主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・It is ～ (for+人) to...や(主語 + 動詞 + 目的語 + 動詞の原形)などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の考えなどを、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりしている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・自分の考えなどを、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。
7	Reading 1 Faithful Elephants	ねらい：戦時中の上野動物園の状況や飼育員の気持ちを理解するために、『かわいそうなぞう』の物語を読んで、概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 ・場面や心情を表す表現の理解をもとに、『かわいそうなぞう』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書いている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。
	Power Up 2 不良品を交換しよう	ねらい：買ったものを返品したり交換したりするために、買ったものの状態や自分がどうしたいかなどを伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・買ったものを返品したり交換したりするときの表現を理解している。 ・返品/交換の表現の理解をもとに、対話について聞き取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・返品/交換するために、簡単な語句や文などを用いて、自分の意思を伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・返品/交換するために、簡単な語句や文などを用いて、自分の意思を伝え合おうとしている。
	Program 4 Sign Languages, Not Gestures!	文法：分詞の後置修飾 (現在分詞・過去分詞) ねらい：相手にわかってもらえるように、友だちや外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり書いたりすることができる。	【知識・技能】 ・分詞の後置修飾などの意味や働きを理解している。 ・分詞の後置修飾などの意味や働きの理解をもとに、絵の中の人物や動物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・アメリカ手話について簡単な語句や文を用いて、概要を話している。 ・外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり、簡単な語句や文を用いて書いたりしている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・アメリカ手話について簡単な語句や文を用いて、概要を話そうとしている。 ・日本のものについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

月	単元名	指導内容	評価規準
9	Power Up 3 学校を紹介	ねらい：自分の学校を多くの人に紹介するために、学校行事や部活動について、書くことができる。	【知識・技能】 ・学校紹介をしているホームページの内容や構成を理解している。 ・学校を紹介する文について、読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・学校を紹介するために、簡単な語句や文を用いて書いている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・学校を紹介するために、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
	Steps 3 言い換え	ねらい：相手にわかってもらえるように、英語での言い方を知らないものを、自分が知っている語句を使って伝えることができる。	【知識・技能】 ・自分が知っている語句を使って説明する方法について理解している。 ・言い方を知らないものについて伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・言い方を知らないものを、自分が知っている語句を使って伝えている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・自分が知っている語句を使って伝えようとしている。
	Program 5 The Story of Chocolate	文法：関係代名詞（主格）who / which / that ねらい：相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたり合おうことができるようになる。	【知識・技能】 ・関係代名詞主格（who/which/that）などの意味や働きを理解している。 ・関係代名詞主格（who/which/that）などの意味や働きの理解をもとに、くわしく説明された人物について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたり合っている。 ・自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書いている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたり合おうとしている。 ・自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
10	Steps 4 文章の構成	ねらい：話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知識・技能】 ・相手にわかりやすい文章の構成やつなぎことばなどを理解している。 ・より内容の理解を深めるために、日記やあるものについての説明文を読んで、概要や要点を捉えている。 【思考・判断・表現】 ・話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・話の流れがわかりやすい文章を書くために、好きなことやその理由について書かれた英文をつなぎことばに注意しながら読んで、概要や要点を捉えようとしている。
	Word Web 2 動詞使い分け	ねらい：それぞれの状況に合わせて、正しい単語を用いて情報を正しく伝え合ったり書いたりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・似た意味を持つ動詞などの言い方を理解している。 ・似た意味を持つ動詞などの意味や働きの理解をもとに、それぞれの状況に合わせて、正しい単語を用いて情報を正しく伝え合ったり書いたりする技能を身に付けている。
	Program 6 The Great Pacific Garbage Patch	文法：関係代名詞（目的格）which / that / 省略 ねらい：ある人物の様子や持ち物について、聞き取ったり書いたりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・関係代名詞目的格（which/that/省略）などの意味や働きを理解している。 ・関係代名詞目的格（which/that/省略）などの意味や働きの理解をもとに、説明されている動物や食べ物、自分のお気に入りの作品について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりしている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりしようとしている。
11	Steps 5 ディスカッション	ねらい：相手に納得してもらえるように、「無人島にひとり1か月暮らすことになったら何を持っていけばよいか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方を理解している。 ・ディスカッションの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「無人島にひとり1か月暮らすことになったら何を持っていけばよいか」というテーマについて書かれた英文を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・相手に納得してもらえるように、「無人島にひとり1か月暮らすことになったら何を持っていけばよいか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・相手に納得してもらえるように、「無人島にひとり1か月暮らすことになったら何を持っていけばよいか」というテーマについて、自分の考えを理由を含めて伝え合おうとしている。
	Our Project 8 町をPR	ねらい：自分の地域の魅力を外国の人に知ってもらうために、地域のものや場所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・関係代名詞目的格の省略などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の地域のPRの概要を聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分の地域の魅力を外国の人に知ってもらうために、地域のものや場所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 ・PRの中で自分がよいと思った点を相手に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書いたり、即興で伝え合ったりしている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・自分の地域の魅力を外国の人に知ってもらうために、地域のものや場所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。 ・PRの中で自分がよいと思った点を相手に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書いたり、即興で伝え合ったりしようとしている。
12	Power Up 4 非常時のアナウンス	ねらい：デパートで火災が起こったときのアナウンスを聞いて、避難経路などの必要な情報を聞き取ることができるようになる。	【知識・技能】 ・非常時のアナウンスで使われる表現を理解している。 ・非常時のアナウンスで使われる表現の理解をもとに、デパートで火災が起こったときのアナウンスを聞いて、避難経路などの必要な情報を聞き取る技能を身に付けている。
	Program 7 Is AI a Friend or an Enemy?	文法：仮定法過去 / I wish + 主語 + (助) 動詞の過去形 ねらい：友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えるとしたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書くことができるようになる。	【知識・技能】 ・仮定法過去（be動詞/一般動詞）などの意味や働きを理解している。 ・仮定法過去（be動詞/一般動詞）などの意味や働きの理解をもとに、登場人物が相手の立場だったらすることや、自分が動物だったらしたいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えるとしたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書いている。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいのにとと思うものについて伝え合っている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えるとしたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいのにとと思うものについて伝え合おうとしている。
	Reading 2 Malala's Voice for the Future	ねらい：マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知識・技能】 ・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解している。 ・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成の理解をもとに、マララさんが経験してきたことやスピーチについて、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えている。 ・マララのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・マララの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・マララのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

月	単元名	指導内容	評価規準
1	Special Project 中学校の思い出	ねらい：自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりすることができるようになる。	【知識・技能】 ・中学校で既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ・中学校で既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物の中学校の思い出を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・自分たちの中学校の思い出を残すために、学校であったことや自分の思い出などについて、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりしようとしている。
	Word Web3 オリパラ競技	ねらい：自分が出てみたい競技などについて、伝え合うことができるようになる。	【知識・技能】 ・オリンピックやパラリンピックの競技名などの言い方を理解している。 ・オリンピックやパラリンピックに関する語句などの意味の理解をもとに、自分が出てみたい競技などについて伝え合う技能を身に付けている。
2	FR1 The Ig Nobel Prize	ねらい：イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取ることができるようになる。	【知識・技能】 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎことばなどの語句について理解している。 ・時間の経過や文章の流れを表すつなぎことばなどの語句についての理解をもとに、イグノーベル賞における日本人の活躍について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。
	FR2 Library Lion	ねらい：ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えることができるようになる。	【知識・技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 ・場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、『としかんライオン』の物語について、概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えている。 【主体的に取り組む姿勢】 ・ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。